

ごあいさつ



皆さんには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は兵庫県信用組合【けんしん】に格別のご支援とご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年も、当組合の業績・事業内容・地域貢献活動への取組み等について、正確でわかりやすくお伝えできるよう取りまとめたディスクロージャー誌を作成しましたのでご高覧賜れば幸甚に存じます。

昨年度、国内では、春先からの新型コロナウイルスの感染拡大が、社会・経済全体に深刻な影響を及ぼしました。その後、感染防止のための新しい生活様式の進展や政府による経済再生に向けた施策等により、停滞していた経済に持直しの動きが見られましたが、感染拡大と抑え込みが繰り返され、変異ウイルスの感染も広がる中で、国内の景況感や企業収益は悪化し、依然として厳しい経済状況が続いています。また、世界経済全体においても新たな難局に直面し、主要国では経済対策や金融緩和政策の効果の支えがあるものの、経済活動停滞により急激かつ大幅な景気後退を経験するに至りました。地域経済に目を向けてみると、人口減少・少子高齢化に伴う雇用環境の変化への対応や事業承継等の課題も残されている中で、新型コロナウイルスの感染収束に時間をしており、先行きの不安感は拭えず、予断を許さない状況が続いているです。

こうした中、当組合は「第九次中期経営計画」の中間年度として、引き続き「地域住民の皆さまの幸福と中小事業者の発展のお役に立ち、地域経済の繁栄に貢献する」という組合理念のもと、「取引して良かったと喜んでいただけるコミュニティバンク」を目指し、中小事業者が抱える悩みや課題の解決に向けた提案、金融支援はもとよりきめ細かな経営支援に応じるなどの金融コンサルティング機能を発揮することに努め、ニーズに応じた経営サポートを強化・実践してまいりました。特に、中小事業者の皆さま方の資金繰り安定のため、新型コロナウイルス感染症対策関連融資に全力で取組むなど、お客さま目線の金融サービスの向上に努めてまいりました。

日本全体が大きな苦難の中にあり、地域経済にも厳しい状況下であります。このような時こそ、環境の変化を敏感に捉え、よりお客様の声に耳を傾け、寄添いながら、経営課題の解決のためにお手伝いすることが当組合の重要な使命であり、役職員一人ひとりが一層力を発揮する時と考え、スピード感をもって全力で取組み、これからも地域に根ざした協同組織金融機関として、地域経済の持続的発展と活性化に貢献してまいります。

今後とも格別のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げまして、ごあいさつとさせていただきます。

令和3年7月

理事長 土肥 貴弘